

令和元年度 第2回 学校運営協議会 記録

○日時 令和元年11月15日(金) 15:30~17:00

○場所 本校 高等部棟2階 図書室

○参加者 学校運営協議会委員 立命館大学 産業社会学部 教授 青山 芳文 様
錦地域コミュニティ協議会 会長 渡辺 人司 様
守口支援学校 学校医 森口 久子 様
本校PTA会長 中重 早苗 様

事務局 可知校長 池田教頭 佐野教頭 與賀田事務長
室田首席 田鶴谷小学部主事 山本中学部主事
石田高等部主事 木村養護教諭 各分掌部長

その他 杉田進路副主事

○欠席者 学校運営協議会委員 守口市教育センター 所長 中村 文俊 様
門真公共職業安定所 統括職業指導官 井上 のり子様

○内容

1 学校長挨拶

本校では、学校経営計画でも「人権尊重のためのアクションプラン」を考え、履行することを掲げており、実際に各学部において策定した「子どもたちの人権を守るアクションプラン」に基づいて日々の教育活動を展開している。具体的なプランについては、本日の配付資料を参照いただきたい。

2 学校運営協議会副会長挨拶（青山委員）

公務で会長の中村委員が欠席のため、代わりに議事進行を務める。

3 今年度の学校経営計画の進捗状況について（学校長）

学校経営計画に示した中期的目標「授業力向上」「安心安全」「地域連携」「キャリア教育」について、各分掌が作成した資料をもとに進捗状況を説明。

4 早期からの系統的なキャリア教育の推進に向けて

—本校における取り組みについて—

進路指導部より、本校におけるキャリア教育と進路指導についての考え方、各学部における具体的な取り組みについて報告。

5 学校教育自己診断について（教頭）

今年度実施分について、一部の質問項目の見直しを図った。該当項目について診断票をもとに説明。

6 質疑応答・協議等

1) 進路指導部の報告について

- ・ 小・中・高等部のつながりが見える良い報告であった。
- ・ 後輩が先輩に憧れる、そうなりたいと思えるようになることが大切である。また、地域との連携を深めることで、地域社会からの「掛け値なしの評価」により子どもたちの自己肯定感がさらに高まると思う。

2) 学校教育自己診断について

- ・ 「子どもに関するプライバシー」とあるが、何をさしているのか？
→ 学校評価委員会中心に、項目の文言について再検討する。
- ・ クラブ活動に関する項目の文言が分かりやすくなって良かった。

3) その他

学校経営計画の進捗状況について

- ・ 医療的ケアを必要とする児童生徒の居場所づくりという点からも、さらに取組み内容を充実させていってほしい。

7 次回日程について

第3回 令和2年2月21日(金) 15:30~17:00